

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週金曜日のドルレアルスポット相場はレアル買い介入にもかかわらずレアル安となる展開でした。朝方は7月の建設コスト指標が予想を上回ったことからインフレ懸念が台頭し、前日比レアル安水準の2.24台後半で取引されました。中銀が前日公表していたレアル買いスワップ介入を実施したものの、米消費者信頼感指数が予想を上回って6年ぶりの高水準となったことから米緩和策早期縮小観測が強まり2.25台前半へドル高レアル安が進みました。その後もレアル安値圏での取引は続き、結局2.25台半ばで引けています。

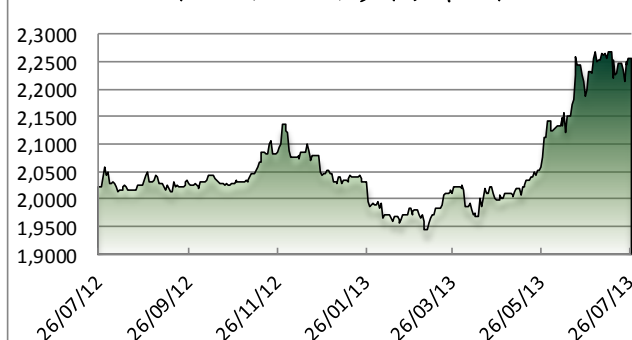
今週水曜日のFOMCに向けて米緩和策に対する思惑に振らされる展開が続いています。これまでブラジルを含めた新興国への投資に対して、長年調達通貨としての役割を果たしてきたドルの調達コストが上昇トレンドへ転換する見通しが台頭しているわけですから、市場が動揺し悲観的になるのは無理もないことです。今朝発表された週次サーベイでは今年末のインフレ・成長率・政策金利見通しはそれぞれ5.75%、2.28%、9.25%で据え置きとなり、成長率見通しの悪化に歯止めがかかって落ち着いた形となりましたが、米緩和策縮小への警戒やブラジル経済への懸念は燦々としたままレアル安圧力は未だ残っていると思われます。

マーケットデータ

Indicator	Unit	7月25日	7月26日	前日比	6月26日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,27	43,55	-0,72	44,69	-1,14
USD / BRL Spot	BRL	2,2427	2,2562	+0,0135	2,1867	+0,0695
USD / JPY Spot	JPY	99,29	98,21	-1,08	97,72	+0,49
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	49.067	49.422	+355	47.172	+2.250
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	179,7	185,3	+5,6	187,6	-2,3
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	10,52	10,64	+0,12	10,87	-0,23
DI Future Jan14 (金利先物)	%	8,76	8,80	+0,04	8,93	-0,13
3 Months US Dollar Libor	%	0,264	0,265	+0,001	0,276	-0,011
CRB Index (国際商品指数)	Index	286,9	284,5	-2,4	276,8	+7,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

